

Color ~ 自分色 ~

美瑛町そだちの教室通信
4月号
2021年 4月8日



新年度がスタートしました！

保護者の皆さん、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

令和2年度は新年度の開始早々の長期にわたる休校措置となり、見通しのきかないスタートとなりました。そんなイレギュラー続きの中ではありませんでしたが、子どもたちは確実な成長を見せてくれました。



また、保護者の皆様にとっても不安の絶えない1年間だったことと思います。その不安は学校も同様でした。そんな困難な中、私たち大人に成し遂げることができたのは、家族・友人・学校・関係機関等が手を取り合い支え合いながら子どもたちの成長に寄り添うことです。

新たなスタートラインに立ちました。今年も実りの多い1年間になるよう連携しながら、子どもたちの成長を支えていきましょう。

よろしくお祈いします

今年度、そだちの教室を担当する職員を紹介いたします。

大西 美紀

小寺 美恵

石橋 昌美

以上3名でそだちの教室を担当していきます。どうぞよろしくお祈いいたします。

感染拡大防止対策へのご協力をお願いします

昨年度同様、ご来校の際は手指消毒のご協力をお願いいたします。

4月 さんの通級予定 日程表※色のついている日が通級日です。

() さんの通級日は () 曜日 () 校時です。

月	火	水	木	金
			1 年度始休業	2
5	6 着任式・始業式	7 東小入学式	8 通級説明会	9
12 通級指導開始 (東小1年以外)	13 午前授業 町教研ブロック研 午後休室	14	15	16
19 振替休業日	20	21	22	23
26	27	28	29 昭和の日	30

「そだちの教室ってどんなことするの？」

そだちの教室では、次の目標をもって個別に自立活動を行っています。

☆ソーシャルスキルやコミュニケーション能力を高める
☆自分の得意・不得意を知り、自己理解を深める。（主に学習において）

子どもが何に困っているのかを知り、その子に合った学び方や気持ちのコントロールの方法を考えていきます。学級での集団行動や一斉授業の中での子どもの困り感は様々です。

- ・教科書がうまく読めない・書くことが苦手で時間がかかる・練習しても字を覚えられない
- ・正しく計算ができない・指示を聞き落としてしまう・発表するのが苦手 など

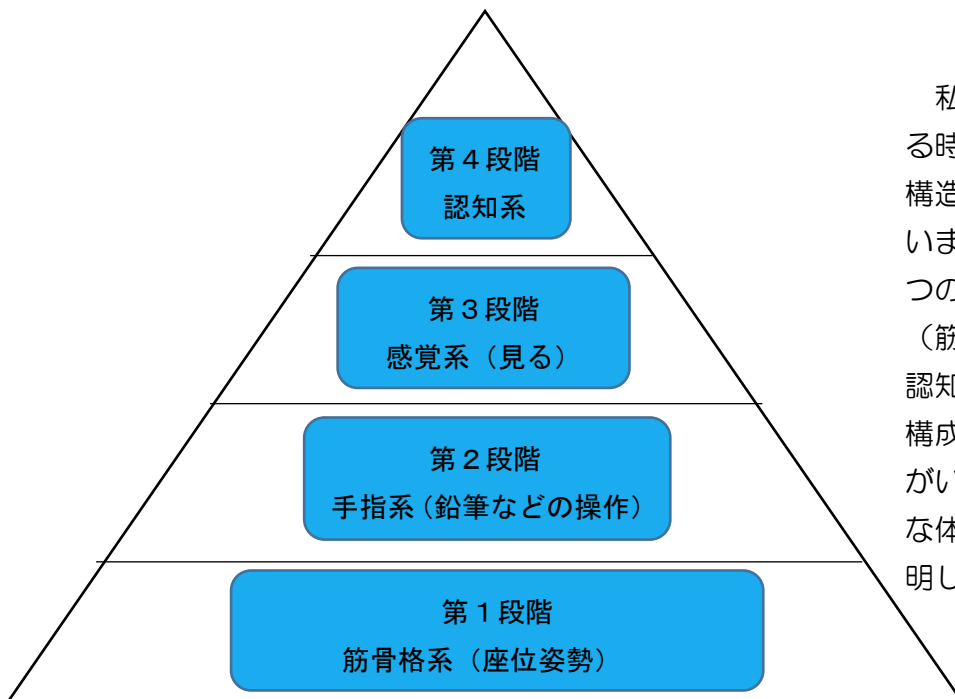
それぞれの課題の原因を分析して、自分に合った学び方を身につけられるように、保護者の方と一緒に考えていきたいと思っています。

書くこととは？ ～「気になる子どものできた！が増える書字指導アラカルト」

笹田 哲 著 より～

私は、子どもの体の動きを見る時の視点として、ピラミッド構造でとらえることをすすめています。ピラミッド構造は、4つの段階

（筋骨格系、手指系、感覚系、認知系）から構成されています。これにしたがい、書くためには、どのような体の仕組みが必要なのかを説明します。



第1段階は、姿勢を保つ、バランスをとる機能です。

第2段階は、鉛筆を握る、紙を押さえるなどの指先の操作機能です。

第3段階は、先生や黒板、教科書などを見る感覚機能です。

第4段階は、説明を聞いてやり方を考えたり、先生の話に注意をむけたりする、やる気、意欲などが含まれた、注意、思考の認知機能です。いわば学習の中核をなす領域で、ピラミッドの一番上位に位置しています。

子どもたちの学習に関わっていると、一般に意欲、理解力、表現力、注意力などの第4段階に目が向きがちです。書字の場合は加えて書く動作を直接に行う第2段階も注目されるでしょう。しかし、この第4段階、第2段階の能力を十分発揮するためには、第3段階の見る力や、第1段階の姿勢が十分備わっていなければなりません。そうして、このピラミッドがなりたってはじめて学習がうまくいくことを知っていただきたいと思います。

*保護者の方との面談について

そだちの教室では、定期的に月に1回保護者の方に来ていただいて、面談をしています。指導内容と子どもの様子、家庭での取り組みからの気づきなどを共有し、指導に生かしていきます。面談の日程については、事前にご相談させていただきます。